

# 医療観察法医療における治療抵抗性統合失調症のクロザピンによる治療反応性について

## 1. 研究の対象

2010年2月から2018年8月までに琉球病院に入院し、クロザピン（商品名クロザリル）による投薬治療を受けた方

## 2. 研究目的・方法

クロザピン（商品名クロザリル）は、これまでなかなか治療が奏功しなかった統合失調症（治療抵抗性統合失調症）の方に対して効果が立証されたお薬です。また琉球病院では、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」（医療観察法）に基づいて入院治療を行っております。全国的にみると、医療観察法の入院治療ではクロザピンの治療を受ける患者さまが多いことが分かっていますが、医療観察法でクロザピン治療を受ける方が、一般医療と比べてどのような特徴があり、クロザピン治療がどのように効果を発揮しているのかは十分に分かりません。

そこで、本研究ではその点について検討を行い、医療観察法の医療におけるクロザピンの治療効果を検証し、より適切な医療が行われることを目的としております。

研究実施期間は、実施承認後～西暦2020年9月30日までとなります。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

一般診療で行う範囲内の情報であり、年齢、性別、診断などの基本情報、クロザピンを飲み始めてからの処方データ、症状データ等

#### 4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

#### 5. お問い合わせ先および研究責任者

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

住所：沖縄県国頭郡金武町字金武 7958-1

電話番号：098-968-2133

研究責任者：国立病院機構琉球病院 精神科 久保彩子